

# 6年 国語「表現の工夫を捉えて読み、それをいかして書こう」（12時間）

「書くこと」の学習において、Teams内でパワーポイントの共同編集機能を活用し、時代の魅力を伝えるパンフレットを作成する。

## 授業の様子



友達とパンフレットの内容を検討する。

## 成果物

### 日明貿易

足利義満が將軍のころ幕府は、どうやって利益をえていたと思いますか？なんと貿易です。義満は、1401年に、明に使者をお送った。そして、明との貿易を開始した。これを、日明貿易と言う。


日明貿易のやり方は、日本が、明にみつぎものを送りそのみかえりに、明からものをもらう。左の資料を見れば分かるとおり、日本から刀や蒔絵などを送り、明から生糸や銅銭などを持っている。この貿易で、義満は、たくさんの財産を獲得した。

飛鳥時代では、中国と対等な国として認めてもらおうとしていたけれど、この貿易は日本が下手に出ているところが、それまでと違って面白い。



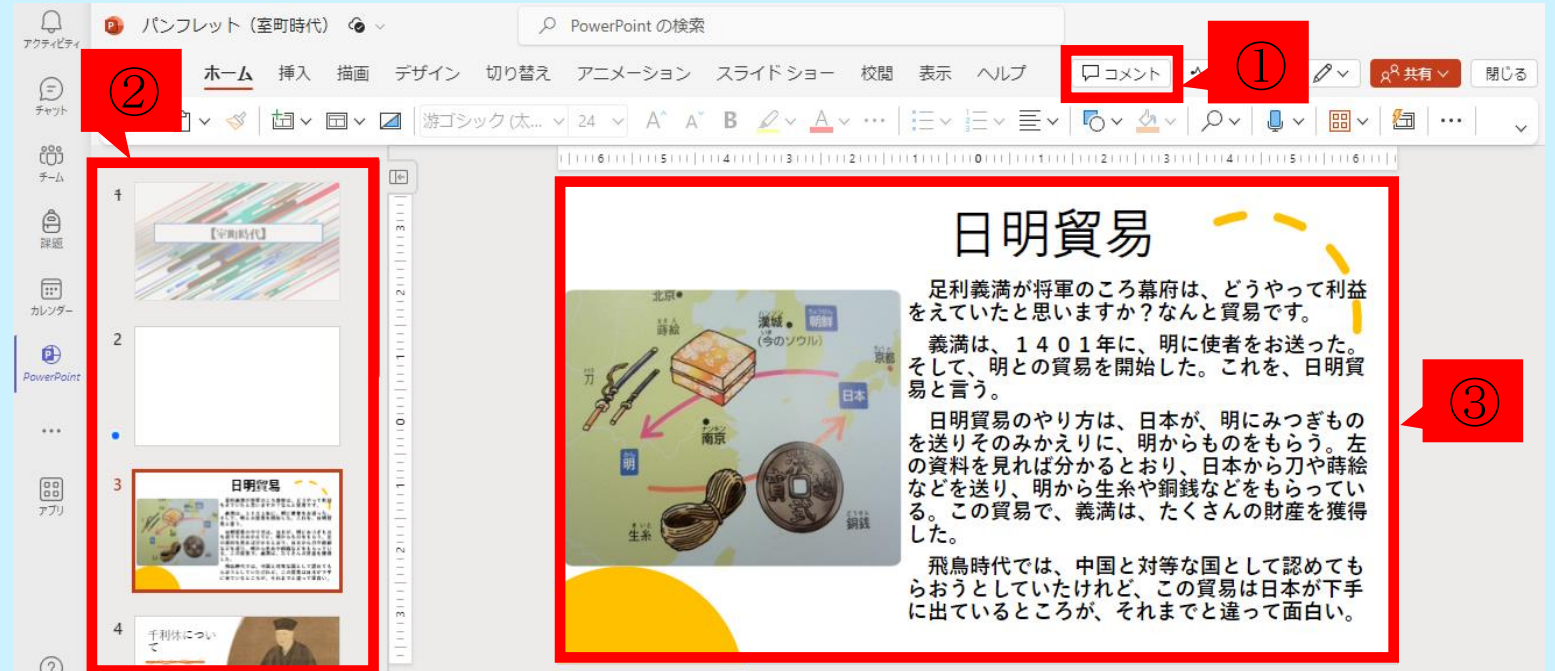
### 書院造

室町時代には銀閣寺、金閣寺などを初め「書院造」が採用されています。この書院造の特徴は、茶室に「障子」や「襖」が多用され、床は「畳」が敷かれています。また、障子には「和紙」が使われています。また、障子には「和紙」が使われています。また、障子には「和紙」が使われています。



作成したパンフレット

## 手立て



① 「コメント」の機能を活用して、授業時間外にも製作分担を確認したり、互いの担当ページや全体の構成について助言し合ったりする。

② 友達が作成しているページをいつでも確認しながら、それを参考にしたり、載せる資料や文章表現について必要感をもってアドバイスし合ったりする。

③ グループ全員で推敲し、検討したことをすぐに反映させながら、子供が主体的に考えを交流し、その成果をページに残す。